
『神奈川大学 心理・教育研究論集』執筆要項

改定 2014. 5. 28

改定 2016. 6. 15

1. 【投稿資格】

本誌は、神奈川大学教員及び卒業生の教育学・心理学に関する原稿の発表にあてる。ただし、執筆依頼原稿についてはこの限りではない。

2. 【論集の区分と掲載区分】

本誌は、論文、研究ノート、共同研究、指導法・実践報告、資料の5区分とする。
各原稿の掲載区分については、執筆者の希望を尊重しつつも、編集委員会が調整の上最終的に決定する。

3. 【投稿原稿の書式】

原稿は、ワードを使用して作成する。
A4サイズ、1ページ21字×40行の設定。

4. 【英文表題】

原稿の表題には、英文表題も付ける。
英文表題を編集委員会に一任する場合は、入稿時にその旨を伝える。

5. 【英文入力について】

英文原稿は、ダブル・スペースで入力する。

6. 【図や表について】

図・表は別途作成し、通し番号（図1, 2…, 表1, 2…）を付け、本文中に挿入箇所を明示する。

7. 【抜刷り】

抜刷りは、原稿1編に付50部までを無料とし、それを超える部数については実費負担とする。

8. 【投稿原稿の送付先】

原稿は、メールの添付ファイルにより、所属キャンパスの支援室へ送る。
また、確認のため、プリントアウトした原稿も別途提出。

編 集 規 定

改定 2012. 4. 1

1. 本誌は，神奈川大学教職課程の機関誌であって1年に2号発行する。
 2. 本誌は，神奈川大学教員及び卒業生の教育学・心理学に関する論稿の発表にあてる。ただし，執筆依頼論稿についてはこの限りではない。
 3. 論稿は，論文，研究ノート，共同研究，指導法・実践報告，資料に分ける。
 4. 論稿は，未公刊のものに限られ，所定の執筆要項に準拠して作成されていなければならない。
 5. 編集委員会が，すべての論稿の掲載を決定する。
 6. 掲載論稿の無断複製・無断転載を禁じる。
ただし，編集委員会が教職課程あるいは神奈川大学のために寄与すると判断する場合は，著者の了解を経ずに，パンフレット等へ掲載することができる。
 7. 掲載論稿は『論集』として印刷された後，国立情報学研究所によりデータベース化される。
著作権に関しては著者に帰属する。
翻訳・挿絵等について原著者の著作権，あるいは写真等の画像について著作権・肖像権等の問題が発生する可能性のあるものについては予め対処の上，投稿する。
 8. 本誌の編集に関する連絡及び通信は，神奈川大学教職課程支援室（横浜キャンパス）で行う。
-
-

執筆者紹介（掲載順）

鈴木 そよ子	神奈川大学経営学部 教授
鈴木 英 夫	神奈川大学法学部 特任教授
梅 本 大 介	神奈川大学 非常勤講師
田 坂 宜 文	神奈川大学 非常勤講師
中 野 修 一	横浜市蒔田コミュニティハウス 館長
宮 田 雅 己	神奈川県立横浜緑園高等学校 教諭
古 屋 喜美代	神奈川大学人間科学部 教授
石 井 悦 夫	神奈川大学 非常勤講師
遠 藤 耕 二	神奈川大学 非常勤講師
桑 山 俊 昭	神奈川大学 非常勤講師
齋 藤 宗 明	横浜市ふるさと歴史財団 代表理事（副理事長）
鈴木 匡	神奈川大学 非常勤講師
関 水 し の ぶ	神奈川大学 非常勤講師
辻 あ づ さ	神奈川大学 非常勤講師
原 英 樹	神奈川大学 非常勤講師
牧 野 紀 子	神奈川大学 非常勤講師
千 田 晴 久	横浜市立栗田谷中学校 校長
加 賀 大 学	神奈川大学 非常勤講師
中 村 眞 一	神奈川大学 非常勤講師
榎 本 里 志	神奈川大学 非常勤講師
萩 原 一 郎	神奈川大学 非常勤講師
後 藤 博 史	神奈川大学 非常勤講師
吉 岡 治	神奈川大学 非常勤講師

編 集 委 員

大 西 勝 也
荻 野 佳代子
近 藤 昭 一
齊 藤 ゆ か
鈴 木 そよ子
鈴 木 英 夫
関 口 昌 秀
古 屋 喜美代
間 山 広 朗
望 月 耕 太

神奈川大学 心理・教育研究論集

第 44 号

2018年12月6日

発 行 神奈川大学教職課程研究室

〒221-8686 横浜市神奈川区六角橋三丁目27番1号

電話 045 (481) 5661 内線 2049・4238

印刷所 株式会社 江森印刷所

〒221-0014 横浜市神奈川区入江1丁目34番25号

電話 045 (421) 2297
